

令和 2年度予算見積調書

課室名：消費生活支援センター

担当名：総務・企画調整担当

内線：2935

(単位：千円)

| 番号 | 事業名 | | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 説明事業 | |
|--|-------------------|------|--|------|-----------------|-----|--------|-------------|--------|
| B68 | 生活科学センター運営費 | | | 一般会計 | 総務費 | 県民費 | 消費者対策費 | 生活科学センター運営費 | |
| 事業期間 | 平成14年度～ 令和 4年度 | 根拠法令 | 消費者基本法、消費者教育推進法、埼玉県民の消費生活の安定及び向上に関する条例、埼玉県生活科学センター条例 | 宣言項目 | | | | | |
| | | | | 分野施策 | 020412 消費者被害の防止 | | | | |
| 1 事業概要 | | | 5 事業説明 | | | | | | |
| <p>複雑多様化する消費者問題に対応できる「自立した消費者」の育成が急務となっている。 このため、生活科学センターを効率的・効果的に運営し、消費生活に関する学習の支援、情報の提供等を行う。</p> <p>(1) 施設管理運営費 1,328千円 (2) 市町村新任担当者研修会 35千円 (3) 指定管理事業費 44,611千円 (4) スキップシティA1街区施設維持管理費 115,669千円</p> | | | <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 施設管理運営費 1,328千円 イ 市町村新任担当者研修会 35千円 ウ 指定管理事業費 44,611千円 エ スキップシティA1街区施設維持管理費 115,669千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 施設管理運営費 消費生活支援センター及び生活科学センターを円滑に運営するための施設、設備等の維持管理を行う。 イ 市町村新任担当者研修会 市町村消費者行政の新任担当者を対象とした基礎的事項の研修会を実施する。 ウ 指定管理事業費 柔軟かつ積極的な展示等の運営を指定管理者の計画書に沿って着実にを行う。 ・指定管理期間 平成30年度～令和4年度(5年間)：3か年目 エ スキップシティA1街区施設維持管理費 消費生活支援センター及び生活科学センターが入居する産業技術総合センター(スキップシティA1街区)の施設維持管理対象経費について、面積按分で負担する。 ・消費生活支援センター及び生活科学センター面積按分割合：12.5%。</p> <p>(3) 事業効果 年間12万人の県民に消費生活学習支援を実施し、「自立した消費者」の育成を図る。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 指定管理者の持つノウハウを生かし、他の施設管理者等と連携して効果的に事業を実施している。</p> <p>(5) その他 【施設概要】・名称：埼玉県生活科学センター(愛称：彩の国くらしプラザ) ・住所：川口市上青木3-12-18 SKIPシティA1街区2階</p> | | | | | | |
| 2 事業主体及び負担区分 | | | | | | | | | |
| (1)～(4)(県10/10) | | | | | | | | | |
| 3 地方財政措置の状況 | | | | | | | | | |
| なし | | | | | | | | | |
| 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 | | | | | | | | | |
| 9,500千円×0.5人=4,750千円 | | | | | | | | | |
| 予算額 | | 財源内訳 | | | | | | 一般財源 | 前年との対比 |
| 決定額 | 161,643 | 諸収入 | 県債 | | | | | 91,643 | 60,628 |
| 前年額 | 101,015 | 347 | 9,000 | | | | | 91,668 | |